

第10回画像関連学会連合会秋季大会プログラム(発表者は発表者本人だけを記載)

1日目プログラム 11月21日(木曜日)

1階会場		2階会場	
9:30	Opening remarks 中野寧 画像関連学会連合会議長		
9:40	開会挨拶 会長 東吉彦 日本印刷学会セッション 諸注意	9:40	開会挨拶 日本写真学会 中野会長
9:50	I-01 非接触液体デイスンサのデジタル印刷への応用 野口弘道	9:50	S-01 日本の写真産業史の転換点「写真乾板の国産化」 高田俊二
	I-02 顧客解像度とペルソナの関係 吉丸滋美/共同印刷株式会社		S-02 江頭先生標本二点の分類整理 矢島仁
	I-03 無処理版における赤外増感色素のオンソ分解抑制技術 渡邊駿平/富士フイルム株式会社		S-03 動物写真家と行く撮影ツアーでの体験 中村香音
	I-04 D N Pにおける静電気火災防止の取組み 細野千明/大日本印刷株式会社		S-04 ゼロ年代文化としてのボエム画像 佐々木樹
11:00	I-05 分散型ELデバイスの高輝度化に向けた放熱部材の効果 大塚隆史/東京理科大学	11:00	S-05 金属様光沢のある導電性高分子膜の新しい電解重合法 山田勝実
	I-06 社会変化に伴う銀行券の偽造防止技術の変遷 齋藤和春/国立印刷局		S-06 現在社会実装活用されている三次元解析生成データの歴史（写真測量とレーザ計測の歴史） 伊藤与志雄（オンライン）
	I-07 デジタル印刷を活用した潜像模倣 高橋寛行/国立印刷局		S-07 地上レーザ（LS300）による森林計測 瀧誠志郎
	I-08 ISO 22388の概要と活用 山越学/国立印刷局		S-08 フォトグラメトリ、LiDARによる3Dスキャンとその造形 一地形・建築物からデジタルアナトミーまでー 内田孝幸
	I-09 印刷産業と印刷会社経営の最新動向に関する研究「2023-2024」 藤井建人/日本印刷技術協会		S-09 SHASHIN技術（視線追跡）の認知症診断への可能性検討 中野寧
12:15-13:10	昼休み	12:15-13:10	昼休み
13:10	KN-01 新しい日本銀行券の改刷と偽造防止技術等について 川口泰正（独立行政法人国立印刷局）		
14:20-14:55	ポスターノンストッププレゼンテーション（合計22本）A会場1階		
	P-01 19世紀後半から20世紀初頭にかけてのガラスライドとの比較からみえる写真の特性 安藤千穂子/国際日本文化研究センター P-02 4色分解モノクロ銀画像からのカラー情報取り出し技術の構築 山本博之/富士フイルム P-03 光源環境推定手法の改善を目的としたアノテーションの半自動化 樋口由唯人/東京都市大学 P-04 IoT高精度GNSS位置情報とLiDARを用いた色付き点群・3Dモデルの検討 熊坂憲広/東京工芸大学 P-05 Ru ⁺ 錯体による分散型ELの安定白色発光の実現 戸田海翔/大分工業高等専門学校 P-06 乳剤塗布装置における保護層塗布手法及び乳剤塗布手法の改良 山本紗矢/名古屋大学 P-07 名古屋大学製原子核乳剤製造レシピの改良～結晶形成工程の高濃度化～ 六條宏紀/名古屋大学 P-08 大粒子原子核乾板の開発 窪田星雅/名古屋大学 P-09 原子核乾板のかぶりの影響評価 河合歩月/名古屋大学 P-10 宇宙線イメージングにおける計測環境の水質が原子核乾板検出器に及ぼす影響の評価 堀居大輝/名古屋大学 P-11 宇宙線イメージングによる地下構造探査のためのボーリング検出器の開発 正野天尋/名古屋大学		P-12 FASER v2のための背景ミュオン抑制 茅根仰平/千葉大学 P-13 DsTau実験におけるHTS2読み出しの検討 松山一帆/千葉大学 P-14 エリアセンサを用いた金属鏡面の粗さ評価 海老澤瑞枝/東京都立産業技術研究センター P-15 細胞画像を用いた三次元細胞組織の血管網形成予測技術の開発 上野寿美/TOPPANホールディングス株式会社 P-16 カラー粒子型電子ペーパーによる疑似フルカラー表現に必要な色変換処理のシミュレーション検討 竹内智哉/東京電機大学 P-17 手形状認識ライブラリを用いた指文字認識プログラムの作成 村上聡/大阪工業大学 P-18 線群が傾斜して見える錯視現象の確認と原因推定 鈴木隆真/東京電機大学 P-19 色認識における判断基準シフトの個人差検証 奥田 京香/東京電機大学 P-20 加飾銀鏡膜の緑膿菌に対する抗菌性 兵藤哲/東海大学 P-21 A3カラー複合機 TASKalfa 7054ci シリーズ の開発 又吉 晃/京セラドキュメントソリューションズ株式会社 P-22 ロードミン色素を用いた分散型電界発光素子のEL特性評価 安部 紳一郎/大分工業高等専門学校
15:00	ポスターセッション2階会場		
16:40	KN-02 無人航空機に係る制度整備の歩みと制度運用の状況 勝間 裕章（国土交通省 航空局安全部 無人航空機安全課 課長補佐（総括）		
17:50	情報交換会（ポスター賞の表彰）面谷大会実行委員長		
19:30	終了予定		

2日目プログラム 11月22日（金曜日）

1階会場		2階会場	
9:00	開会挨拶 日本画像学会 会長 藤井雅彦（慶應義塾大学）		
9:10-10:10	G-01 蒸発する三成分混合液滴の遮蔽効果の数値シミュレーション ACHMAD ROFI IRSYAD/東京科学大学,Institut Teknologi Bandung		
	G-02 インクジェット液滴の準静的拡散律速蒸発モデルの検討 門永雅史/東京科学大学		
	G-03 インクジェットインクの高周波粘弾性測定について 小俣順昭/高周波粘弾性株式会社		
10:10-10:20	休憩並びにオーサーズインタビュー		
10:20-11:00	G-04 写真プリント上の画像要素間における光沢差とレリーフの見え方の評価 村山誠/富士フイルムビジネスエキスパート株式会社	9:30-10:30	S-10 宇宙線イメージングにおける高温環境下での長期観測のための原子核乾板検出器の開発 神部裕貴
	G-05 容量性カーボン粒子修飾電極を対向電極に用いたハイブリッドキャパシタ型エレクトロクロミック素子のメモリ特性向上" 水口恭佑/千葉大学大学院工学研究院		S-11 宇宙線イメージングのための原子核乾板の環境放射線耐性の向上 矢崎真瑠
			S-12 水素超増感による原子核乾板の感度上昇試験(2) 鎌山雄大
			S-13 光触媒による水素製造：電子構造の測定と高効率化 谷忠昭
11:00～11:10	休憩並びにオーサーズインタビュー	10:30-10:40	休憩
11:10-12:00	招待講演 SG-01 計算製造とマテリアル・インタラクション 鳴海 紘也准教授(慶応義塾大学 理工学部 情報工学科)	10:40-11:40	S-14 原子核乳剤のリセット：潜像中心の迅速処理と長期安定性の両立 谷忠昭
			S-15 潜像退行抑制のためのゼラチン組成に着目した原子核乾板の開発 吉原敦紀
			S-16 超微粒子原子核乾板におけるReversal現象液での検出応答の特性評価 染谷一輝
			S-17 減力処理法を用いた超微粒子原子核乾板の低ノイズ化に関する研究 石原大樹
12:00-13:00	昼休み	11:40-12:50	昼休み
13:00-13:50	招待講演 SG-02 drupa2024で見たインクジェットの未来 酒井 真理 センター長 / 山形大学 インクジェット開発センター	12:50-13:50	S-18 鳥のイメージを還元する一戦後沖縄における写真発表手段の変遷ー 大西達貴
			S-19 ドローンと映像鮮明化装置を活用した港湾部津波被害調査 下田亮
			S-20 宇宙線イメージングによる地下資源探査手法の開発 西垣豪人
			S-21 宇宙線イメージングによる河川堤防の観測 北川暢子
13:50-14:00	休憩	13:50-14:00	休憩
14:00-15:00	G-06 キャンパス印刷への電子写真技術の応用と展開 西村克彦/株式会社クロスマインズ	14:00-15:00	S-22 地球ニュートリノ流量モデルの精密化に向けた原子核乾板による地殻岩石中の放射性同位体の位置分布測定 福田努
	G-07 画像認識を用いたトナー外添剤被覆率算出の確立 木戸優希/京セラドキュメントソリューションズ株式会社		S-23 超冷中性子乾板 長縄直崇
	G-08 Laxerop（ラーシェロッフ）技術によるフルカラーガラス印刷 西村克彦/株式会社クロスマインズ		S-24 FASERν検出器を用いたタウニュートリノの探査に向けて 森山慶子
	G-09 印刷されたデジタルアート作品のグリーンノイズ拡散型電子透かしによる著作権および真贋の判定" 河村尚登/カワムラ テクノラボ		S-25 タウニュートリノ生成研究DsTau実験の解析状況と展望 佐藤修
15:20-15:30	日本画像学会セッション終了の挨拶 日本画像学会 関西委員会 福田紘也委員長(ブラザー工業)	15:00-15:10	休憩
15:30-15:40		15:10-15:55	S-26 GRAINE2023年豪州気球実験機械学習による宇宙線原子核飛跡の検出 杉侑樹
			S-27 機械学習を用いた飛跡認識およびGrainDensity計測手法の開発 中野健斗
			S-28 原子核乾板飛跡最高速読取装置HTS2の性能改善 河原剛義
15:40-16:40	E-01 3次元点群モデルの歪み補正の基礎検討 村野響1, SandovalJaime2, 岩切宗利3, 田中清4/ 1信州大学総合理工学研究科, 2 VITOM株式会社, 3防衛大学校, 4信州大学学術研究院 E-02 大規模点群からのマーカに関する初歩的検討 小竹修成1, 村野響1, 岩切宗利2, 田中清3/ 1信州大学総合理工学研究科, 2防衛大学校, 3信州大学学術研究院 E-03 ホールド抽出のためのボルダリング壁面解析 吉川雅輝1,村野響1, 岩切宗利2, 田中清3/ 1信州大学総合理工学研究科, 2防衛大学校, 3信州大学学術研究院	15:55-16:05	休憩
16:40	京都工芸繊維大学美術工芸資料館ギャラリートーク付き鑑賞会 京都工芸繊維大学美術工芸資料館2F展示中の「レンズを通して観る浮世ー広重の名所の「いま」を撮る」 講演者：並木 誠士（京都工芸繊維大学 美術工芸資料館 館長）	16:05-16:35	招待講演 SS-01 京都工芸繊維大学美術工芸資料館の活動 和田 稙希（京都工芸繊維大学, 美術工芸資料館, 特任専門職）
	17:30		閉会挨拶 日本写真学会 福田実行委員長

京都工芸繊維大学イベント案内：11月23日（土曜日）

11/23案内	京都工芸繊維大学附属図書館 ML(Museum&Library)連携シンポジウム 「レンズを通して観る浮世ー広重の名所の「いま」を撮る」 日時：2024年11月23日（土祝）午後 会場：京都工芸繊維大学60周年記念館 シンポジウム内容情報 https://www.lib.kit.ac.jp/tenji/
---------	---